

令和元年7月24日（水）

第7回定例教育委員会会議録

我孫子市教育委員会

1. 招集日時 令和元年7月24日(水)午後2時
2. 招集場所 教育委員会 大会議室
3. 出席委員 教育長 倉部 俊治 委員 豊島 秀範
委員 長谷川浩子 委員 足立 俊弘
委員 蒲田 知子
4. 欠席委員 な し
5. 出席事務局職員
教育総務部長 丸 智彦 生涯学習部長 木下登志子
生涯学習部次長兼生涯学習課長兼生涯学習センター長兼公民館長 菊地 統
総務課長 森田康宏 学校教育課長 榊原憲樹
指導課長兼小中一貫教育推進室長兼少年センター長 戸塚美由紀
学校教育課主幹 藤岡宏子 文化・スポーツ課長 小林由紀夫
学校教育課主幹 岡田一男 鳥の博物館長 斉藤安行
図書館長 櫻井 實
文化・スポーツ課主幹兼白樺文学館長兼杉村楚人冠記念館長 辻 史郎
教育研究所主査長 三津山まどか
6. 欠席事務局職員 教育研究所長 遠藤美香

午後2時00分開会

○倉部教育長 ただいまから令和元年第7回定例教育委員会を開会いたします。

会議録署名委員指名

○倉部教育長 日程第1、我孫子市教育委員会会議規則第31条の規定により、会議録署名委員を指名します。長谷川委員にお願いします。

諸 報 告

○倉部教育長 日程第2、諸報告を議題とします。

事前に配付された事務報告、事務進行予定資料等に補足する説明や追加する事項はありますでしょうか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○倉部教育長 ないようですので、これより事務報告に対する質疑に入ります。質疑があれば挙手をお願いします。いかがでしょうか。

○長谷川委員 11ページの教育研究所の「7 特別支援学級見学会」のところで、内容が「次年度、特別支援学級への就学を検討している保護者を対象に」と書かれていたのですけれども、参加者のほうに保護者の方は入っていませんでした。保護者の方も出席されて見学されたということですね。

○三津山教育研究所主査長 お答えします。こちらの見学会対象者が保護者の方になっておりますので、全て保護者の方が御参加になっております。

○倉部教育長 同席しているということによろしいですね。

○三津山教育研究所主査長 はい。お子様については同席しておりません。

○倉部教育長 よろしいでしょうか。

○長谷川委員 ありがとうございます。

○倉部教育長 ほかにいかがでしょうか。事務報告についてはいかがでしょうか。

か。

○蒲田委員 31ページの「ミュージアムショップ売上」なのですが、売り上げというか入館も含めて、昨年の4月、5月、6月と比べて今年は少し減っているということなのですが、何か思い当たる要因はありますでしょうか。

○斉藤鳥の博物館長 確かに御指摘のように、去年と比べるとミュージアムショップの売上額が減っています。ミュージアムショップの売り上げが減っているというのは、入館者数を反映したものだと思っております。

入館者数を月別に見ると4月の入館者数の減が特に大きくて、ただ、その原因が何かというのをいろいろ考えてみたのですが、特にこれと思い当たるものはありません。強いて言えば企画展の内容が、前は「日本の海鳥～カムリウミスズメと行く海の旅～」というような物語風なものだったのに対して、今回「てがたん展」といって身近な自然観察をまとめたような企画展ということで、大事な内容なのですが、テーマが地味だったということもあるのかなど。そのぐらいしか思い浮かぶ原因がないです。これからの季節入館者がふえることを期待しております。

○倉部教育長 よろしいでしょうか。

○蒲田委員 わかりました。ありがとうございます。

○倉部教育長 ほかにいかがでしょうか。

○長谷川委員 27ページのところで、毎回この報告をいただくと、武道場の利用が今まで余りよくなかった記憶があるのですが、前回に続き、今回も利用人数が伸びているように思えるのですが、何か特別な企画をやったり、そういうことがあったのでしょうか。

○小林文化・スポーツ課長 武道場ですが、昨年度、指定管理者のほうでエアコンを設置していただきました。我孫子市で設置しようと思っていたのですが、

指定管理者の提案で設置することになりました。設置以来、武道以外のダンスですとか、会議室で行っていた色々な種目を武道場で行うようになったことで、利用者数が伸びてきている感じがあると思います。

○倉部教育長 よろしいでしょうか。

○長谷川委員 ありがとうございます。

○倉部教育長 ほかにいかがでしょうか。

特にないようでしたら、事務報告については質疑を打ち切ってよろしいですか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○倉部教育長 ないものと認めます。事務報告に対する質疑を打ち切ります。

次に事務進行予定について、ご質問等があれば挙手をお願いします。

○長谷川委員 5ページの5番目の「我孫子市小中学校音楽発表会第2回企画委員会議」なのですけれども、今回節目の50回目ということで何か企画があるのかということと、日程を教えてください。

○戸塚指導課長 今のところ、特別に企画はしていないので、例年どおりのような内容になるかと思いますが、企画会議があるので、もしかしたらそこでちょっとプラスアルファがあるかもしれません。日程は10月2日(水曜日)と10月3日(木曜日)の2日間になりますので、よろしく願いいたします。

○長谷川委員 ぜひ、また行かせていただきたいと思います。よろしく願いいたします。

○倉部教育長 ほかに事務進行予定についてはいかがでしょうか。

○長谷川委員 8ページの生涯学習課の1番で「令和はじめての夏休みだヨ！お楽しみ16ミリアニメ映画会」講師等のところに「春日部市春日部第2児童センター グーカすかべ」とあるのですが、わざわざ春日部市からお越しいただくということで、特別な施設なのかなと思うのですが、どのようなところか

教えていただけますか。

○菊地生涯学習部次長 春日部市の「第2児童センター グーかすかべ」は、児童センター、公民館のようなところです。館長の金子さんは、もともと我孫子市で教育に携わっていた方で、退職された後、「第2児童センター グーかすかべ」で勤務されています。

○長谷川委員 ありがとうございます。

○倉部教育長 館長の金子さんは、落語もたしなまれていらっしゃると思いますので、講師を引き受けてくださったのだと思います。

○長谷川委員 わかりました。

○倉部教育長 ほかにいかがでしょうか。

私から辻主幹にお聞きします。9ページ「ドキドキ縄文体験」は、千葉県教育庁文化財課から講師の方にお越しいただき、県のほうで土器を貸して、それを実際に触れてみるというような企画をやっているようなのですが、我孫子市だけでも何かできそうな企画かなというふうに思いました。ただ、指導するメンバーとかそういうものの関係で、あえて県の講座を招致したということなのか、その辺についていかがでしょうか。

○辻文化・スポーツ課主幹 学芸員、有資格者の会議の中で、こういった講座を相互に活用できるのではないかという提案がありました。県の文化財課の普及事業として、こういった講座を今までもずっとやっていたのですが、そちらと一緒に相乗りする形でやってみようということになりました。場所については湖北地区公民館を使い、すぐそばには湖北の郷土資料室があるわけなので、そこを開設するという形でどうだろうかというところから出てきた話です。

確かに、文化・スポーツ課の職員でも、こういった同様の内容で、ある部分ではできることがありまして、かつては出前講座でやっていた時期もあります。職員の負担感が余りにも大きいものですから、今は積極的にはやっていないの

ですが、そういったスキルも持ち合わせながら、場合によっては、こういった講座も積極的に活用するという形でやればと思っております。

○倉部教育長 ありがとうございます。あえてこういう講座をうまく利用して、縄文や土器についての企画を実施したのだと感じました。ありがとうございます。

ほかにいかがでしょうか。——よろしいですか。

特になければ打ち切ってよろしいでしょうか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○倉部教育長 ないようですので、事務進行予定に対する質疑を打ち切ります。

次に教育事業全般等について、ご意見あるいはご質問等があればお願いします。

○足立委員 学校職員の働き方改革がスタートして、3カ月程たとうとしておりますけれども、そんなにすぐに目に見えて成果が出てくるような取り組みでないということは十分承知しております。この3カ月取り組みを行ってみて、現場の教員の方々、あるいは保護者の方の反応というのを少しお聞かせいただきたいなと思います。特に保護者の方の反応として、私が気になっているのは、質の向上を最終的な目標として、働き方改革を行うということが、どれほど浸透しているのかなということです。そこのところをお聞きしたいです。

○榊原学校教育課長 まず成果としましては、開始して約3カ月ということで、こちらで把握している内容として、まず1つ挙げられるのが、6月に職員の勤務時間の把握を行いました。その結果から、小学校、中学校ともに学校での在校時間が減少していること、また80時間以上の超過勤務時間職員数につきましても、非常に減少したと、数値的には結果が出ております。

御指摘の保護者の方々の御意見等、特に今回、1学期末の校長の面談の中でも聞き取りをしたのですが、おおむね、この改革の趣旨を保護者の方に御理

解いただいて、賛同を得ているという印象です。ただ、やはり初年度ということもありまして、委員がおっしゃった教育の質、機会をきちんといかに確保していくかということは、私どもと各学校の課題でありますので、そこは説明をしっかりと丁寧にして、また内容についても改善していこうと思います。以上です。

○足立委員 基本的に数字的にも結果があらわれていると思います。それから、保護者の方にも趣旨、理解が進んでいくということで、引き続き地道にお取り組みいただければありがたいと思います。どうもありがとうございます。

○倉部教育長 ただいまの働き方改革について、ほかにご意見あるいはご質問等ありますでしょうか。——よろしいですか。

先日、鎌ヶ谷市の教職員と話したときに、我孫子市の取り組みについて、とても注目をしているというお話を伺いました。とても示唆的なものが含まれている、自分たちも同じようなことをやりたいのだけれども、まだそこまで行っていませんと謙遜されていたのですけれども、そのときにも、いきなり全部を改善することは難しいかもしれないけれど、少しずつ積み上げることによって10年先の希望をちゃんとつかまえていく、そういうような話をしました。我孫子市だけで完結するものではないので、近隣の教育委員会と合わせて同じようなしっかりした取り組みを進めていくべきだと、そのときに感じました。

ほかに働き方改革についてよろしいですか。

○蒲田委員 個別なことになってしまいますけれども、幾つかの小学校では金曜日の1時間目の始まりを8時20分からにして15分早めていると、伺いました。給食の時間を早めるわけにいかないなので、掃除を入れると言っていました。掃除を入れて全体的に15分なり早く終わるようにして、それも働き方改革の中で出てきている工夫だと思いました。そうやって個別的に対応できる部分について、現場の方々の御意見を出していただきながら、例えば給食の時

間を早めるのは難しいけれども、こういうことができたとか、これは難しいけれどもその前にこれをするとか、本当に率直な皆さんの意見を出していただきながら、少しずつでも進めていくということを、これからも続けていただきたいなと思っています。よろしくをお願いします。

○倉部教育長 今の御意見だけでよろしいですか。

○榊原学校教育課長 おっしゃるとおりです。

○倉部教育長 そのようにぜひ進めていただければと思います。——よろしいでしょうか。ほかによろしいですか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○倉部教育長 それ以外の内容で、もしあれば。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○倉部教育長 ないものと認めます。以上で諸報告に対する質疑を打ち切ります。
